

2018 年 第 4 回 情 報 交 換 会

日時：2018 年 8 月 29 日（水）

【発表内容】

1. ギャップイヤープログラム（インターンシップ）中間報告
「定禅寺ストリートジャズフェスティバル実行委員会事務局」
2. 「SAKATA Music Festival」のご案内
3. Forum21「北東アジアのスイッチ・日本海－米朝首脳会談後の北東アジアと環日本海」のご案内（玉井雅隆准教授）
4. 《大学院》
 - (1) SSW 教育課程開設記念シンポジウム
 - (2) 大学院公開講座：公益学総論
 - (3) アジアビジネス人材養成講座・特別講座
5. 《地域共創センター》
 - (1) 地域との連携事業について
 - (2) 復興大学大学災害ボランティアステーション主催
「大学間連携災害ボランティアネットワーク 2018 夏季集中ボランティア活動」への公益大生参加について
 - (3) Praxis、近況の活動について
 - (4) その他、学生活動の報告
6. 総合研究論集第 34 号の紹介

次回の情報交換会は 2018 年 9 月 26 日（水）の予定です。

リリース情報に関するお問い合わせ

東北公益文科大学（広報担当）

TEL) 0234-41-1111 FAX) 0234-41-1133

E-mail) koho@koeki-u.ac.jp

2018年 8月 29日
東北公益文科大学

ギャップイヤープログラム 「定禅寺ストリートジャズフェスティバル実行委員会事務局」 中間報告

6月に紹介させていただいた、ギャップイヤープログラム(早期社会体験学習)で、現在、宮城県仙台市の「定禅寺ストリートジャズフェスティバル実行委員会」事務局で実習を行っている学生が中間報告を行います。

- 実習者：高橋 あかり（1年）鶴岡中央高等学校卒
- 実習先：(公社)定禅寺ストリートジャズフェスティバル協会
「定禅寺ストリートジャズフェスティバル実行委員会事務局」
- 実習期間：第1弾) 6/13（水）～7/16（月）
第2弾) 8/20（月）～9/14（金）予定

・「定禅寺ストリートジャズフェスティバル」

- 今年で28回目
- 今年は、9月8日（土）・9日（日）開催
- 約700のバンドが参加のイベント



・「定禅寺ストリートジャズフェスティバル実行委員会事務局」および実習内容について

- 事務局は仙台市国分町、事務局には3名が常駐
- 実習中は、事務の補助、来客への給茶、参加団体・タイムテーブル等の確認作業などを行っていた。

・今後について

- きれいなものに人は集まりやすいので、今後は仲間を集めて、「キラキラ」した、華やかで光・明かりを使ったイベントを企画したい。若者が多く集まる場を作ってまちをにぎやかにしたい。

お問い合わせ

広報担当 池田 浩一

電話) 0234-41-1111

【ギャップイヤープログラムについて】

グローバル人材や地域発展に貢献する人材を育成するため、入学後の早い時期に学外で社会体験学習を行い、大学4年間での学びの目的や方向性を明確にすること、目標に向けた学修を主体的に行う姿勢を身に付けることが目的。

(ギャップイヤープログラム実習先及び実習期間)

	学生氏名	指導教員	実習先及び実習期間(予定)	
			6-7月	夏季休業期間
1	飯澤 愛華	呉(衛)教授	東北林業大学 山形県ハルビン事務所	市川市役所
2	遠藤 なつみ	三木准教授	㈱リサイクルセンター	
3	鈴木 桃香	神田教授	高島町教育委員会 社会教育課スポーツ振興係	・能代市市民活力推進課 ・富士温泉病院
4	高橋 あかり	呉(尚)教授	(公社)定禅寺ストリートジャズフェスティバル協会	
5	高山 華奈	武田教授	NPO 法人あらた	京都・富山の福祉施設
6	田中 千晶	松田教授	出羽庄内国際村	
				クレイトン大学 (短期留学)



↑遠藤なつみさん@リサイクルセンター



↑鈴木桃香さん@高島町



↑田中千晶さん@出羽庄内国際村



↑高橋あかりさん@定禅寺ストリートジャズ協会

SAKATA MUSIC FESTIVAL

2018/09/23(SUN)

時間: 11時~17時

場所: 中町モール

(マリン5清水屋前 歩行者専用道路 酒田市中町2丁目)

SAKATA MUSIC FESTIVAL 企画書



SAKATA MUSIC FESTIVAL 実行委員会

1 SAKATA MUSIC FESTIVALとは

「自分たちのまちは自分たちで元気にする」という言葉を胸に、山形県酒田市「東北公益文科大学」の学生が立ち上げました。山形県酒田市はシャンソン歌手である岸洋子さん、現在は解散してしまいましたが地元アイドルグループSHIP（ローカルアイドルの先駆けと言われていました）現在はソロでも活躍されている上々颯風の白崎映美さんの生まれた地であるなど音楽との縁も深く、地元のバンドシーンも常に熱く、音楽イベントも多く展開されており、その中のひとつがSAKATA MUSIC FESTIVALです。このイベントでは会場である商店街にステージを設け、様々なジャンルのアーティストが演奏を行います。道行く方々が、新たな音楽を発見・体感できる、共通の音楽趣味を持つ仲間を見つける。商店街の方々と交流をする、演者の方々は酒田という街に触れて頂く。そのような良い循環を目指しています。多くの方が参加しやすい「音楽」をテーマに学生が中心となりイベントを実施することで、新たな可能性に向けてのアイデアを創出させて「まち」の活性化を図ります。

ミュージックフェスティバル開催日時:2018年9月23日(土)11:00~17:00

※時間帯に若干の変更がある場合がございます。

会場:山形県酒田市中町モール(清水屋横アーケード)2ステージ

内容:・音楽ライブ、演奏
・ステージ外、出店ブースの設置(肉フェス、模擬店 等)

2 会場（予定）



3 運営タイムテーブル（予定）9月23日（土）11:00～17:00

	ステージ①(バンド)	ステージ②(アコギ系)	出店ブース
8:00	スタッフ集合 音響機材準備 テント設営 会場レイアウト	8:00 スタッフ集合 音響機材準備 テント設営 会場レイアウト	スタッフ集合 テント設営 運営準備
10:00	参加者受付開始	10:00 参加者受付開始	
	演奏20分・転換20分	演奏20分・転換20分	
11:00	参加団体		11:00 出店スタート
11:20	転換	11:20 参加団体	
11:40	参加団体	11:40 転換	
12:00	転換	12:00 参加団体	
12:20	参加団体	12:20 転換	
12:40	転換	12:40 参加団体	
13:00	参加団体	13:00 転換	
13:20	転換	13:20 参加団体	
13:40	参加団体	13:40 転換	
14:00	転換	14:00 参加団体	
14:20	参加団体	14:20 転換	
14:40	転換	14:40 参加団体	
15:00	参加団体	15:00 転換	
15:20	転換	15:20 参加団体	
15:40	参加団体	15:40 転換	
16:00	転換	16:00 参加団体	
16:20	参加団体	16:20 終了	
16:50	終了		16:50 終了
			撤収準備

※出演バンド数、ゲストのご都合等により時間の調整をすることがあります。

FORUM21

シンポジウム

「北東アジアのスイッチ・日本海-米朝首脳 会談後の北東アジアと環日本海」

現在の北東アジア情勢は、本年4月に開催された朝鮮半島南北首脳会談、6月に開催された米朝首脳会談の後、北東アジア情勢は米韓軍事演習が中止されるなど、政治・軍事情勢が経済情勢に先行して大きく動いている。政治的側面から俯瞰した場合、北東アジア地域における政治的アクターはアメリカ、日本および韓国と、ロシア、中国および北朝鮮、そして中立的立場にあるモンゴルに分裂しているが、この現状はこの様なダイナミックな動きにより打破されつつある。しかし一方で北東アジア地域では経済が政治に対する従属変数となっており、北朝鮮に対する国連経済制裁やわが国の独自制裁の実施など、未だ経済情勢は政治情勢ほどの変化が見られない。

北東アジア地域すべての国と関係する環日本海地域における協力関係も、当然のことながら国際情勢とは無縁ではない。かつて新潟港と北朝鮮・元山港を結んだ万景峰号は経済制裁の関係で日本への入港を拒否され、しかし一方で北朝鮮・羅先地域の港には中国資本やロシア資本が入るなど、新たな動きも見られる。

本シンポジウムは二部構成をとる。第一部では、元国連北朝鮮制裁パネルの日本代表であった、早稲田大学名誉教授の山本武彦先生に基調講演を頂き、その後第二部として気鋭の国際政治学者、国際法学者を集めて現在の北東アジア情勢を環日本海地域の情勢と関連させて報告を行い、今後の庄内地域、山形県と国際関係のあり方に関して再考を行う。

*日 時：平成30年9月22日(土) 9:30 受付開始 10:00～13:00

*会 場：東北公益文科大学酒田キャンパス 中研修室1

*開会挨拶、進行：玉井 雅隆(東北公益文科大学 准教授)

*基調講演：山本 武彦(早稲田大学名誉教授)

「米朝首脳会談後の朝鮮半島と日本外交」

*パネルディスカッション

パネリスト:庄司 真理子(敬愛大学教授)「国連とアメリカ・北朝鮮」

パネリスト:奥迫 元(早稲田大学教授)「国際関係論から見た東アジア」

パネリスト:宮脇 昇(立命館大学教授)「摂氏38度と北緯38度:トランプの勝利とプーチンの平和」

パネリスト:玉井雅隆(東北公益文科大学准教授)「庄内・山形県から見た北東アジア—平和構築と環日本海地域」

司会兼コメンテーター:玉井良尚(京都学園大学講師)

*参加者：どなたでも(入場無料、ただしFAXまたはメールにて9月21日まで申込ください)

*主 催：東北公益文科大学地域共創センター/東北公益文科大学ユーラシア安全保障研究所

*後 援：グローバル・ガバナンス学会

*問合せ先：東北公益文科大学 地域共創センター TEL：0234-41-1115

平成30年度FORUM21は公益のふるさとづくり活動補助金(庄内開発協議会)の支援を受けて行なっております。



9月22日開催 FORUM21 申込フォーム

FAX またはメールでお申込み下さい。

*9月21日(金)締切り

・FAX

【FAX】 0234-31-2082

(FAXの場合はそのまま送信してください)

東北公益文科大学地域共創センター事務室 行き

(氏名)	(所属)
(メールアドレス)	(電話番号)
(住所)	

【E-mail】 kyoso@koeki-u.ac.jp

件名を「9月22日FORUM21 参加申込」とご記入ください。

本文には「氏名・所属・メールアドレス・電話番号・住所」を記入し送信してください。

大学よりメール返信がありましたら申し込み受付完了となります。

◎申し込み・お問い合わせ先◎

東北公益文科大学 地域共創センター

〒998-8580 山形県酒田市飯森山 3-5-1

Tel: 0234-41-1115 Fax: 0234-31-2082 E-mail: kyoso@koeki-u.ac.jp

※お申込みいただいた個人情報は、申し込み受付の確認や緊急連絡の際にのみ使用いたします。

わが国では近年、**スクールソーシャルワーカー**が学校教育の現場に入り、**関係機関等とチームを組んで子どもが置かれている状況を改善し、問題解決に取り組む**ことが期待されています。

東北公益文科大学大学院では、**スクールソーシャルワーカーを育成する「スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程」**を、大学院として全国で**唯一開設**しました。



子どもの笑顔を守るため 何ができるのか 一緒に考えませんか。

講座開設を記念し、東京でスクールソーシャルワーカーのスーパーバイザーもされている**牧野晶哲氏**が担当する授業「**地域共創研究9（スクール（学校）ソーシャルワーク論a）**」の一部を公開し、シンポジウムを開催します。

岩手・宮城・福島のス쿨ソーシャルワーカー3名をシンポジストとしてお招きし、東北地域における**スクールソーシャルワークの現状と課題、その解決に向けた取り組み**について考える機会といたします。

参加費は**無料**です。みなさまのご参加をお待ちしております。

日本における スクールソーシャル ワークの現状と課題

～東北地域における実践を中心に～

●日時

2018年9月22日(土)
午後1時00分～午後4時10分

●会場 (詳細は裏面をご確認ください)

東北公益文科大学
鶴岡キャンパス 大学院ホール

住所：山形県鶴岡市馬場町14番1号

●コーディネーター 牧野 晶哲 氏

- ・白梅学園大学子ども学部
家族・地域支援学科 講師
- ・東北公益文科大学大学院非常勤講師

●シンポジスト

高橋 岳志 氏

岩手県スクールソーシャルワーカー

山本 操里 氏

宮城県スクールソーシャルワーカー

熊谷 まゆみ 氏

福島県スクールソーシャルワーカー

スクールソーシャルワーカー対象「情報交換会」も同日開催いたします！

活動中での悩みや思いを、他地域で活動する仲間と共有しませんか。

日時：2018年9月22日（土）午後4時30分～午後6時00分

会場：東北公益文科大学鶴岡キャンパス 大学院ホール

<主催> 東北公益文科大学大学院

<後援> 山形県教育委員会、鶴岡市教育委員会、酒田市教育委員会、三川町教育委員会、庄内町教育委員会、遊佐町教育委員会

本事業は、庄内開発協議会：平成30年度公益のふるさとづくり活動補助事業として実施します。

●アクセス

東北公益文科大学大学院

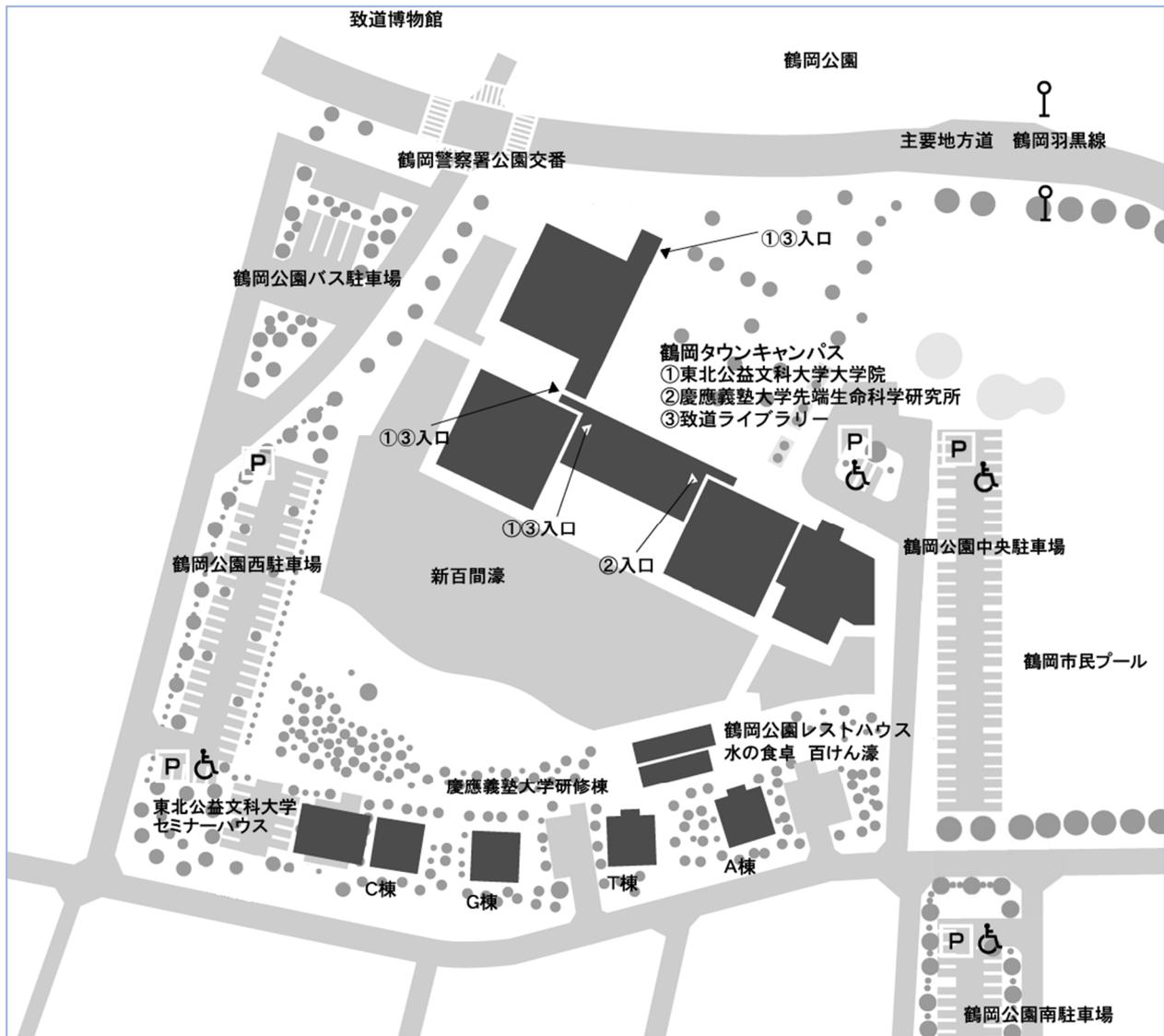
住所：鶴岡市馬場町14番1号 / 電話：0235-29-0555

<車移動の時間目安>

・鶴岡駅より、車で約10分 / 鶴岡インターより、鶴岡市役所方面に約10分

<駐車場のご利用について>

・近隣にある市営の無料駐車場3箇所(鶴岡公園中央駐車場、鶴岡公園西駐車場、鶴岡公園南駐車場)をご利用ください(下図参照)。



※シンポジウム当日は、山形県高等学校新人体育大会(水泳)の開催日と重なるため、近隣駐車場の混雑が予想されます。あらかじめご了承ください。

●お申し込み・お問い合わせ

お申し込み方法	電話・FAX・Eメールのいずれかにより、お申し込みください。
お申し込み情報	①お名前 ②ご住所 ③お電話番号 ④メールアドレス ⑤ご所属先名称(企業等) ※お名前にはフリガナを添えてください
お申し込み締切	2018年9月20日(木) ※人数により申し込みを締切らせていただく場合がございます。
お申し込み・お問い合わせ先	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院事務局 Tel: 0235-29-0555 Fax: 0235-29-0556 E-mail: gs@koeki-u.ac.jp ※電話の受付は、午前9時00分～午後5時00分です(日曜・祝日を除く)。

公益学総論

東北公益文科大学大学院
平成30年度公開講座

本講座では、総勢9名の講師が様々な分野における「公益」について講義し、これまでの公益学研究の展開と公益概念に対する理解を深めた上で、実社会における公益のあり方を受講生とともに議論します。

公益とは何か、
公益学とは
何をすることなのか

日時：2018年9月26日（水）
～2019年1月16日（水）
下記の講義スケジュールを参照ください

会場：東北公益文科大学
鶴岡キャンパス 中教室
(山形県鶴岡市馬場町14番1号)

講師：■小松 隆二 氏 ■大島 美恵子 氏 ■石原 俊彦 氏
 ■伊藤 眞知子 研究科長 ■呉 尚浩 教授 ■武田 真理子 教授
 ■玉井 雅隆 准教授 ■萩原 茂樹 准教授 ■小野 英一 准教授

講義スケジュール

9月26日（水）	18:00～19:30 19:40～21:10	公益とは～公益概念の整理 これまでの公益学研究の展開	武田 真理子 小野 英一
10月10日（水）	18:00～19:30 19:40～21:10	庄内で現代の公益について考える 1：現代と公益 2：まちづくりと公益	小松 隆二 氏
10月24日（水）	18:00～19:30 19:40～21:10	国際ビジネスと公益 1：国際関係における公益の位置づけ 2：国連、国際機構と公益	玉井 雅隆
11月7日（水）	18:00～19:30 19:40～21:10	生命科学と公益 1：公益および公益学の基本認識 2：生命公益論	大島 美恵子 氏
11月21日（水）	18:00～19:30 19:40～21:10	公共経営と公益 1：地方創生 2：官民連携	石原 俊彦 氏
12月5日（水）	18:00～19:30 19:40～21:10	地域共創・ソーシャルワークと公益 1：自然環境の保全と共創の地域づくり 2：地域人材育成の展望	呉 尚浩
12月19日（水）	18:00～19:30 19:40～21:10	情報科学と公益 1：みんなが使えるソフトウェア 2：みんなが読めるドキュメント	萩原 茂樹
1月16日（水）	18:00～19:30	まとめ	伊藤 眞知子

講師紹介

■特別講師：小松 隆二 氏

慶應義塾大学名誉教授、白梅学園理事長

【略歴】東北公益文科大学初代学長

2016年6月にニュージーランド政府よりニュージーランド・メリット勲章
(New Zealand Order of Merit) を受章。

経済学博士。専門分野は、公益学、ニュージーランド学、社会政策。



■特別講師：大島 美恵子 氏

公益財団法人日本科学協会会長、NPO 法人くらしとバイオプラザ 21 代表

【略歴】東北公益文科大学初代副学長、国立国際医療センター研究所
代謝疾患研究部長、日本公益学会会長などを歴任。

医学博士。専門分野は、生物化学（脂質代謝学）、病態代謝学
および公益学（科学技術社会論）



■特別講師：石原 俊彦 氏

関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科 教授

【略歴】総務省地方行財政検討会議構成員、内閣府第30次地方制度調査会委員、
名古屋市交通事業経営健全化委員会委員長、奈良市監査委員などを歴任。
現在も京都府参与（業務改善担当）や豊橋市公契約審議会会長を務める。
博士（商学）、公認会計士。

専門分野は、会計学、監査論、公会計論、公共経営論。



お申込み・お問い合わせ

<p>お申込方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●受講料 30,000 円 (初回受講時に会場受付にて申し受けます。) ●定員 30 名 ●申込方法 電話、FAX、電子メールのいずれかで下記事項 をお知らせの上、お申し込みください。 ①氏名(ふりがな) ②住所 ③電話番号 ④所属(会社・学校名) ⑤メールアドレス ●申込締切 9月19日(水) (定員になり次第、締め切らせていただきます) 	<p>●会場案内図</p>
<p>お申込み お問い合わせ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●東北公益文科大学 大学院事務室 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14-1 TEL : 0235-29-0555 FAX : 0235-29-0556 E-Mail : gs@koeki-u.ac.jp URL : http://gs.koeki-u.ac.jp/ 	

English and Global Business Development Seminar II

好評につき
内容を充実させて
開講します！

2018年6月、7月に開催し好評だったDevelopment Seminarを内容を充実させて開講します！今回は、5名の教員によりオムニバス形式で開講します。第4回、第5回については、主に英語による講義を行います。その講義に先駆け、第3回ではビジネスの現場にて使用される英語について解説します。全5回の講義と情報交換会で、ビジネスに関する新たな気付きを得てみませんか！

- 日程 2018年10月、11月の土曜日午後
- 受講料 無料 ●会場 東北公益文科大学 鶴岡キャンパス（鶴岡市馬場町14-1）
- 日時・テーマ（各回のテーマの詳細・講義担当教員については裏面にてご確認ください）

第1回
10月6日（土）
17時00分～18時30分

経済学の切れ味
—世の中で起こっていることを
ゲーム理論で考えてみる—

第2回
10月13日（土）
17時00分～18時30分

イノベーションの
“これまで”と“これから”

第3回
10月20日（土）
17時00分～18時30分

Practical English
for Business Settings

第4回
10月27日（土）
17時00分～18時30分

Disruptive Business Strategies
- Turning Dreams into Reality -

主に英語による講義

第5回
11月10日（土）
14時00分～15時30分

世界経済における
アジアの役割の変化

主に英語による講義

第5回
11月10日（土）
15時30分～

情報交換会

講師全員が集まります

Special !

- ・全5回通しての受講を推奨します。欠席する回がある方は、申し込み時にその旨をお知らせください。
- ・第4回と第5回の講義は、英語を中心に行い、日本語で補足する形式です。
- ・第5回の講義後は「百けん濠」にて情報交換会を行います。リラックスした雰囲気、講師や他の受講生と今後のビジネスや学びについて語りましょう！（軽食とドリンクをご用意しています。参加費は無料です。）

●申し込み・問い合わせ

申し込み方法	電話・FAX・Eメールのいずれかにより、お申し込みください。
申し込み情報	Development Seminar II 参加申し込み ①漢字氏名 ②かな氏名 ③住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥ご所属先名称(企業等)
申し込み締切	各回開催週の水曜日まで（人数により申し込みを締め切らせていただく場合がございます。）
申し込み先 問い合わせ先	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院事務室 Tel: 0235-29-0555 Fax: 0235-29-0556 E-mail: gs@koeki-u.ac.jp 電話の受付は、祝日を除く 月曜から土曜の午前9時00分～午後5時00分です。

English and Global Business Development Seminar II

好評につき
内容を充実させて
開講します！

●講師・講義概要

講義の日時とお問合せ先等については裏面にてご確認ください



	准教授	准教授	助教	教授	教授
氏名	三木 潤一	倉持 一	バンティング ティモシー	ジハン シャザダナイヤール	スルトノフ ミルゾサイド
専門分野	公共経済学 財政学、地方財政論	CSR 経営戦略論	外国語の語彙修得	経営戦略論	経済学 国際経済
担当回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
講義概要	経済学は、現実の複雑な経済現象の本質を理解するために欠かせません。その鋭い切れ味を、世の中の相互依存関係において何が起こるか分析するゲーム理論による説明を通して実感してください。	もはや日本語となった感のある「イノベーション」は、過去数十年の間、経営学においても実際のビジネスの現場においても議論の中心にあります。今回は、イノベーションが必要とされる理由や捉え方の違いを踏まえた上で、公益に資する未来志向のイノベーションを、実例をもとに考えていきます。	様々なビジネスの場面でよく使われる英語のパターンを練習します。きっと、直ぐに実践で使えるようになるはずです！第4回、第5回に行われる英語による講義の受講のヒントもお話します。	世界中の成功したビジネスの中には、“disruptive strategy”または“disruptive technology”によるものがあります。この講義では、“disruptive (崩壊的・分裂的)”が、どのように成功に繋がるのかについてお話しします。一見奇妙に聞こえるかもしれませんが、ぜひ皆さんと一緒に考えてみましょう。	過去30年の間に、世界総生産におけるヨーロッパと北米のシェアは減少し、アジア経済のシェアは拡大しました。この世界経済構造の変化が、アジア経済の重要性と役割に影響を与えたことや、今、アジアの先進国が直面している新たな課題とチャンスについてお話しします。

●アクセス

東北公益文科大学大学院

住所：山形県鶴岡市馬場町14番1号

電話：0235-29-0555

＜車移動の時間目安＞
鶴岡駅より車で約10分

＜駐車場のご利用＞
近隣にある市営の無料駐車場3箇所をご利用ください。
(右図参照)

- ・鶴岡公園中央駐車場
- ・鶴岡公園西駐車場
- ・鶴岡公園南駐車場



1. 地域との連携事業について
2. 復興大学大学災害ボランティアステーション主催、大学間連携災害ボランティアネットワーク2018 夏季集中ボランティア活動への公益大生参加について
3. Praxis、近況の活動について
4. その他

お問い合わせ

地域共創センター

TEL : 0234-41-1115

Email : kyoso@koeki-u.ac.jp

大学間連携災害ボランティアネットワーク 2018 夏季集中ボランティア活動 概要資料

【夏ボランティア活動内容】

1. 気仙沼市プロジェクト

活動内容：現地での語り部受講，震災展示施設訪問，仮設住宅支援活動，災害復興公営住宅支援活動，漁業支援活動

活動期間：8月5日（日）～8月8日（水）

集合日時：8月5日（日）16時00分，東北学院大学土樋キャンパス集合

解散日時：8月8日（水）17時30分，東北学院大学土樋キャンパス解散

募集人数：30名

2. 石巻市雄勝町プロジェクト

活動内容：防災教育プログラム受講，被災地域視察，現地での語り部受講，花壇整備，灯籠流しのイベント補助

活動期間：8月13日（月）～8月15日（水）

集合日時：8月13日（月）7時45分，東北学院大学土樋キャンパス集合

解散日時：8月15日（水）17時00分，東北学院大学土樋キャンパス 解散

募集人数：18名

3. 亘理郡山元町プロジェクト

活動内容：防災学習・震災学習プログラム受講，農業復興支援活動

活動期間：8月20日（月）～8月22日（水）

集合日時：8月20日（月）10時00分，東北学院大学土樋キャンパス集合

解散日時：8月22日（水）16時00分，東北学院大学土樋キャンパス 解散

募集人数：20名

4. 石巻市牡鹿半島プロジェクト

活動内容：現地での語り部受講，震災展示施設訪問，漁業支援活動

活動期間：8月27日（月）～8月29日（水）

集合日時：8月27日（月）8時45分，東北学院大学土樋キャンパス集合

解散日時：8月29日（水）18時00分，東北学院大学土樋キャンパス 解散

募集人数：35名

【上記各プロジェクト実施に関する共通方針】

○今回，東北学院大学災害ボランティアステーションの学生スタッフがメインとなってプ

プログラム内容準備をしております。活動当日も日本全国の大学の学生さんと一緒に活動とプロジェクトの運営を進めていきたいと思っております。学生間の協働活動がメインのプロジェクトとなっております。

- 各プロジェクトに、オリエンテーション、座学プログラム内容を予定しております。また、毎晩、学生間による振り返り、復興に関わる話し合いを行うミーティングを行います。

【本件に関するお問い合わせ】

2018 夏ボラ実行委員会事務局担当：

復興大学大学災害ボランティアステーション（東北学院大学内地域共生推進課）

電話：022-264-6522 FAX：022-264-6522

e-mail：revolu@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

夏期集中ボランティア2018 参加者募集

1 気仙沼プロジェクト



活動内容：現地での語り部受講，震災展示施設訪問，
仮設住宅支援活動，災害復興公営住宅支援活動，
漁業支援活動

活動期間：8月5日（日）～8月8日（水）

募集人数：30名

2

石巻市雄勝プロジェクト



活動内容：防災教育プログラム受講，被災地域視察，現地での
語り部受講，花壇整備，灯籠流しのイベント補助

活動期間：8月13日（月）～8月15日（水）

募集人数：18名

3

山元町プロジェクト



活動内容：防災学習・震災学習プログラム受講，
農業復興支援活動

活動期間：8月20日（月）～8月22日（水）

募集人数：20名

4

石巻市牡鹿半島プロジェクト



活動内容：現地での語り部受講，震災展示施設訪問，
漁業支援活動

活動期間：8月27日（月）～8月29日（水）

募集人数：35名

主催：復興大学災害ボランティアステーション 電話:022-264-6522

お問い合わせ先：